

「建築設備のコストマネジメント」講習会の終了報告

CPD・事業講習委員会

皆様には、日頃より当委員会活動に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

去る10月4日(木)に開催いたしました「建築設備のコストマネジメント」講習会には大変多くの参加を頂き、ありがとうございました。当日の講習会につきましては日刊建設通信新聞社による取材記事が新聞報道されましたので、その内容を掲載させていただき、皆様への報告とさせていただきます。

建築設備のコスト学ぶ/日積協関西がマネジメント講習

日本建築積算協会関西支部は4日、大阪市中央区の大阪府建築健保会館で「建築設備のコストマネジメント」講習会を開いた。当日の講習会には会員ら約40人が参加した。

講習に先立ち、同支部事業講習委員会の更谷優委員長は「近年建築設備の重要性が高まっていることから、設備の積算について学ぼうと今回の企画にした。今日の講習内容が今後の仕事に役立てば幸いだ」とあいさつした。

日建設計工務部門の小林忠彦設備工務部長が講師を務めた。建築設備の特徴を踏まえ、明細書の作成からコストの構成・分類・傾向を探り、コストコントロールの手法などを解説した。

(平成19年10月9日 日刊建設通信新聞掲載記事)

